

# 個別施設計画

策定年月 H31.1

施設名	美作保健所			所在地	津山市椿高下114		
敷地面積	3,525.00 m <sup>2</sup>			棟数	9 棟 (計画記載対象 1 棟)		
延床面積	1,782.70 m <sup>2</sup>				※対象は200m <sup>2</sup> 以上の建物(車庫、倉庫等は500m <sup>2</sup> 以上) ※職員宿舎は全て対象		
設置目的	美作県民局の健康福祉部及び地域保健法に基づき設置された美作保健所						
【想定される自然災害】							
予想震度	5弱		津波	-		浸水	-
建築規制	非線引き都市計画区域、近隣商業地域(建ぺい率60%、容積率200%) 第一種住居地域(建ぺい率80%、容積率200%)						
エネルギー使用量 (2017年度)	電気	ガス	水道	燃料 ( - )			
	151,147 kWh	185 m <sup>3</sup>	1,658 m <sup>3</sup>	- 0			
管理上の 特記事項	敷地内未利用地:なし 敷地内貸付地:あり(津山市医師会) 同一敷地内に県有建物(事務所棟)と民有建物(津山保健センター)が接合して立地 災害対策基本法及び岡山県災害対策本部条例に基づく地方災害対策本部の健康福祉部及び保健部						

## 1. 施設内建物の概況

名称	事務所棟	
築年(西暦)	1970年	
構造	鉄筋コンクリート造 地上2階・地下1階	
建築面積	239.45 m <sup>2</sup>	
延床面積	857.28 m <sup>2</sup>	
主要な用途 (室名等)	執務室 会議室 倉庫	
主要な設備 (屋外を含む)	電力設備(受変電設備) 消防設備(自動火災報知設備) 空調設備 給排水設備 消火設備 電話交換機	
利用状況	高	
耐震性 ※1	無	
躯体(コンクリート) の健全性 ※耐震診断済のみ	圧縮強度 ※2	適
	中性化 ※3	適
長期使用の 適否	建物傾斜 ※4	適
	地盤沈下 ※5	適
劣化状況 (劣化が進んでいるもの)	屋根 外壁	

※1 耐震性有:耐震診断の結果Is値 $\geq 0.6$ (震度6強~7程度で倒壊する危険性が低い)又はS56.6以降に建築の建物 (S56.6以前に建築の車庫・倉庫は耐震診断対象外)

※2 圧縮強度:13.5N/mm2未満は不適 ※3 中性化:築後65年時点でコンクリートの中性化が30mm以上の見込みは不適 ※4 傾斜が有る場合は不適 ※5 地盤沈下が有る場合は不適

## 2. 対応方針

### (1) 施設全体の方針

劣化が進んでいる設備等の修繕・改修を行い、施設を継続する。

### (2) 建物ごとの方針

区分	対応方針
事務所棟	・設備等の修繕・改修を行い、長寿命化を図る。

## 3. 施設全体のスケジュール

### (概要)

劣化が進んでいる設備等の修繕・改修を順次行う。

(単位:億円)

区分	対応方針	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026
事務所棟	設備等の定期更新(修繕・改修を含む)										
									空調設備、屋上防水		
									照明設備LED化		

## 4. 概算費用

--

## 5. 変更履歴

変更年月	変更内容
R5.3	事務所棟において、設備等の定期更新(空調設備、屋上防水)を追加
R6.1	事務所棟において、設備等の定期更新(照明設備LED化)を追加